

特集

平成14年夏季の臨時給与(賞与)の調査結果の概況(三重県分)

毎月勤労統計調査地方調査(事業所規模 30人以上)

1 調査の説明

この調査は、平成14年6月～平成14年8月分の毎月勤労統計調査地方調査の「特別に支払われた給与」のうち「賞与として支給された給与(以下「夏季賞与」という。)」を特別に集計したものです。

2 夏季賞与の支給状況

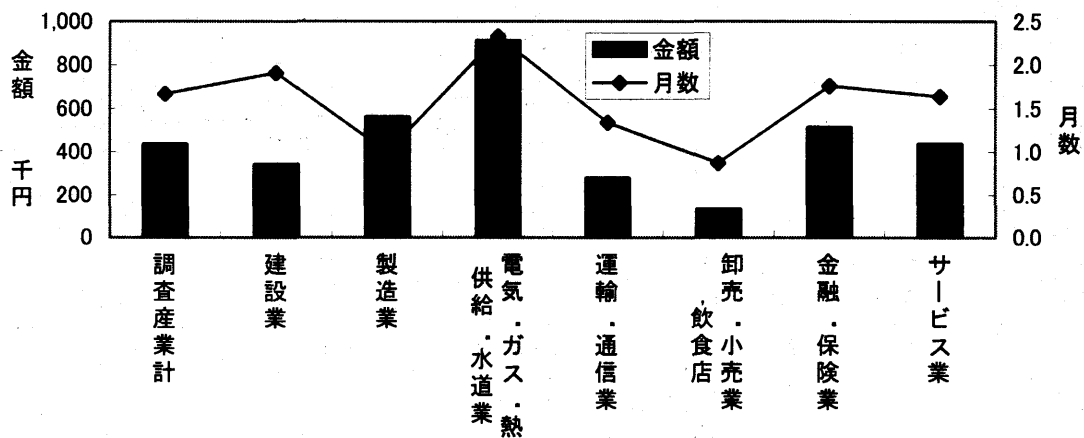
支給労働者1人平均支給額は、調査産業計で437,474円でした。産業別にみると最も高いのが、「電気・ガス・熱供給・水道業」の912,842円で、次いで「製造業」、「金融・保険業」の順でした。

支給事業所数割合は、調査産業計で90.0%でした。産業別にみると、「建設業」、「運輸・通信業」、「金融・保険業」が、100.0%でした。

支給労働者数割合は、調査産業計で93.3%でした。産業別にみると、「建設業」、「運輸・通信業」、「金融・保険業」が、100.0%でした。

平均支給月数は、調査産業計で1.67ヶ月でした。産業別にみると最も高いのが「電気・ガス・熱供給・水道業」の2.33ヶ月で、次いで、「製造業」、「金融・保険業」の順でした。

産業別夏季賞与の支給状況(30人以上)



※ 用語について

- (1) 「支給労働者1人平均支給額」 = 「賞与を支給した事業所の全常用労働者1人平均賞与支給額」
- (2) 「支給事業所数割合」 = 「賞与を支給した事業所数」 / 「全事業所数」
- (3) 「支給労働者数割合」 = 「賞与を支給した事業所の全常用労働者数」 / 「全事業所における全常用労働者数」
- (4) 「平均支給月数」 = 「賞与を支給した事業所における賞与の所定内給与に対する支給月数を求め単純平均して算出」

一人平均臨時給与額、支給事業所数割合、
支給労働者数割合及び一人平均臨時給与支給月数

(平成14年夏季賞与)

(30人以上)

業		支給労働者 1人平均支給額	支給事業所数 割合	支給労働者数 割合	平均支給 月数
TL	調査産業計	円	%	%	月
T	調査産業計(サービス業を除く)	437,474	90.0	93.3	1.20
E	建設業	437,374	91.3	94.8	1.11
F	製造業	342,124	100.0	100.0	0.91
	F12,13 食料品・たばこ	563,373	85.9	93.9	1.26
	F14 繊維	236,576	100.0	100.0	1.09
	F15 衣服	234,499	64.0	79.9	0.58
	F16 木材	206,158	28.6	26.5	0.90
	F17 家具	80,065	100.0	100.0	0.23
	F18 パルプ・紙	215,798	71.0	65.1	0.97
	F19 出版・印刷	477,172	100.0	100.0	1.36
	F20 化学	230,053	68.0	81.3	0.89
	F22 プラスチック	667,190	100.0	100.0	1.64
	F23 ゴム	442,138	94.0	87.0	1.00
	F25 窯業・土石	417,358	100.0	100.0	1.20
	F26 鉄鋼	492,260	100.0	100.0	1.57
	F27 非鉄金属	352,674	100.0	100.0	0.90
	F28 金属製品	560,959	100.0	100.0	1.51
	F29 一般機械	224,635	100.0	100.0	0.99
	F30 電気機器	603,080	100.0	100.0	1.77
	F31 輸送用機器	658,836	64.6	90.0	1.44
	F33,34 武器・その他	816,679	100.0	100.0	1.18
	G 電気・ガス・熱供給・水道業	172,969	65.0	70.1	0.70
H	運輸・通信業	912,842	60.4	85.9	2.32
I	卸売・小売業、飲食店	280,696	100.0	100.0	1.00
J	金融・保険業	134,543	90.4	91.5	0.81
L	サービス業	516,417	100.0	100.0	1.84
	L75 旅館	437,829	85.9	88.3	1.51
	L76 娯楽	127,485	100.0	100.0	0.65
	L85 協同組合	278,136	55.8	73.8	1.39
	L88 医療	477,529	77.8	77.1	1.81
	L90 社会保険・社会福祉	472,622	100.0	100.0	1.62
	L91 教育	358,293	88.4	90.7	1.62
	L92 学術研究機関	628,181	100.0	100.0	1.81
		805,128	100.0	100.0	2.24

特集

平成14年冬季の臨時給与(賞与)の調査結果の概況(三重県分)

毎月勤労統計調査地方調査(事業所規模30人以上)

1 調査の説明

この調査は、平成14年11月～平成15年1月分の毎月勤労統計調査地方調査の「特別に支払われた給与」のうち「賞与として支給された給与(以下「冬季賞与」という。)」を特別に集計したものです。

2 冬季賞与の支給状況

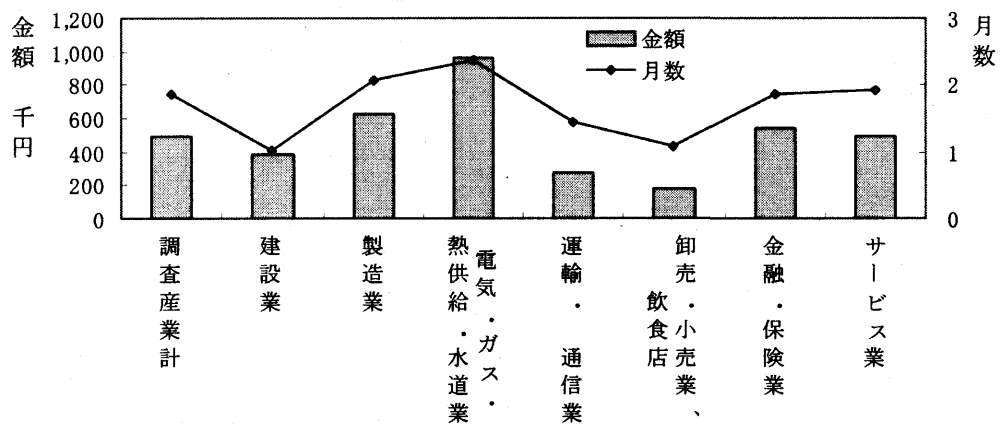
支給労働者1人平均支給額は、調査産業計で490,720円でした。産業別にみると最も高いのが、「電気・ガス・熱供給・水道業」の955,905円で、次いで「製造業」、「金融・保険業」の順でした。

支給事業所数割合は、調査産業計で74.4%でした。産業別にみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「金融・保険業」が、100.0%でした。

支給労働者数割合は、調査産業計で68.8%でした。産業別にみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「金融・保険業」が、100.0%でした。

平均支給月数は、調査産業計で1.86ヶ月でした。産業別にみると最も高いのが「電気・ガス・熱供給・水道業」の2.37ヶ月で、次いで「製造業」、「サービス業」の順でした。

産業別冬季賞与の支給状況(30人以上)



※ 用語について

(1) 「支給労働者1人平均支給額」 = 「賞与を支給した事業所の全常用労働者1人平均賞与支給額」

(2) 「支給事業所数割合」 = 「賞与を支給した事業所数」 / 「全事業所数」

(3) 「支給労働者数割合」 = 「賞与を支給した事業所の全常用労働者数」 / 「全事業所における全常用労働者数」

(4) 「平均支給月数」 = 「賞与を支給した事業所における賞与の所定内給与に対する支給月数を求め単純平均して算出」

一人平均臨時給与額、支給事業所数割合、
支給労働者数割合及び一人平均臨時給与支給月数

(平成14年年末賞与)

(30人以上)

業		支給労働者 1人平均支給額	支給事業所数 割合	支給労働者数 割合	平均支給 月数
		円	%	%	月
TL	調査産業計	490,720	74.4	68.8	1.37
T	調査産業計(サービス業を除く)	490,359	73.4	69.1	1.26
E	建設業	385,921	46.6	13.0	0.98
F	製造業	619,256	75.7	88.1	1.43
	F12-13 食品・たばこ	348,310	68.3	73.9	1.39
	F15 衣服	257,242	77.6	78.8	1.04
	F17 家具	193,378	78.8	60.5	1.02
	F18 パルプ・紙	561,754	66.7	80.6	1.76
	F19 出版・印刷	218,437	62.5	57.9	0.82
	F20 化学	702,656	100.0	100.0	1.64
	F22 プラスチック	489,402	88.0	79.4	1.12
	F23 ゴム	519,610	100.0	100.0	1.61
	F25 窯業・土石	483,600	100.0	100.0	1.65
	F26 鉄鋼	423,833	100.0	100.0	0.98
	F27 非鉄金属	599,403	100.0	100.0	1.65
	F28 金属製品	292,075	100.0	100.0	1.16
	F29 一般機械	671,632	100.0	100.0	1.96
	F30 電気機器	664,185	57.8	80.8	1.40
	F31 輸送用機器	836,175	71.4	93.8	1.40
G	電気・ガス・熱供給・水道業	955,905	100.0	100.0	2.34
H	運輸・通信業	272,867	90.2	88.0	1.04
I	卸売・小売業、飲食店	182,772	71.5	71.3	1.00
J	金融・保険業	534,640	100.0	100.0	1.83
L	サービス業	492,142	77.6	67.7	1.68
	L76 娯楽	270,225	52.0	48.9	1.41
	L88 医療	669,882	9.1	23.5	1.88
	L90 社会保険・社会福祉	399,946	100.0	98.8	1.76
	L91 教育	755,267	100.0	100.0	2.10
	L92 学術研究機関	831,691	100.0	100.0	2.26